



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月10日

上場会社名 永大化工株式会社 上場取引所 東
コード番号 7877 URL <https://www.eidaikako.co.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）浦 義則
問合せ先責任者（役職名）執行役員管理本部長（氏名）田中 敏幸 TEL 06-6791-3355
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	4,590	3.3	242	180.0	234	303.2	144	315.2
2025年3月期中間期	4,443	1.9	86	37.5	58	△63.4	34	△62.0

（注）包括利益 2026年3月期中間期 70百万円（△57.6%） 2025年3月期中間期 167百万円（2.8%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	111.89	—
2025年3月期中間期	26.41	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	9,345	7,068	75.6
2025年3月期	9,851	7,204	73.1

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 7,068百万円 2025年3月期 7,204百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	60.00	60.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年3月期の期末配当金の内訳 普通配当50円00銭 第70期記念配当10円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	2.7	310	6.6	310	9.9	200	7.9	152.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

詳細は、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	1,460,000株	2025年3月期	1,460,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	229,914株	2025年3月期	149,875株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	1,288,698株	2025年3月期中間期	1,314,715株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善等により緩やかな回復基調で推移してまいりました。しかしながら、物価上昇の長期化による消費意欲の低下や国内製造コストの増加、米国トランプ政権による関税政策の影響など、景気を下押しするリスクも懸念され、先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおきまして、自動車用フロアマット関連の販売においては、一部顧客による在庫調整の影響があったものの、国内における自動車販売台数の増加などから、売上は堅調に推移しました。産業資材関連については、全国的な猛暑などを背景とするルームエアコンの出荷増の影響から、エアコン配管用化粧カバーの売上は増加しました。また、公共事業向け下水道補修用部材が昨年までの在庫調整の一部解消により堅調な売上を維持し、マガジンスティックの市場においても半導体市場の回復等による製品需要の増加が見られた結果、前年同期を上回る売上となりました。

一方、合成木材製品の販売については、住宅・建設業界における新設住宅着工戸数の大幅な減少など厳しい市況のなか、主要製品のエクステリア用ウッドデッキ材の販売数にも影響を及ぼしており、前年同期比で売上減少となりました。

当社グループの利益面につきましては、原材料費や輸入コスト等の上昇分を補う販売価格の適正化を推進し、また、調達コストの低減に取り組むとともに生産性向上や業務効率化を図ることで収益の向上に努めた結果、前年同期比で増益となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は45億90百万円(前年同期比3.3%増)、営業利益は2億42百万円(前年同期比180.0%増)、経常利益は2億34百万円(前年同期比303.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は1億44百万円(前年同期比315.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動のための資金確保、および健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

当中間連結会計期間末の総資産は、93億45百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億6百万円の減少となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して4億37百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少6億61百万円、受取手形及び売掛金の増加2億94百万円、原材料及び貯蔵品の減少70百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して68百万円の減少となりました。その主な要因は、有形固定資産の減少89百万円、投資その他の資産の増加52百万円によるものであります。

当中間連結会計期間末の負債は、22億76百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億71百万円の減少となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して3億61百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少1億42百万円、短期借入金の減少1億35百万円、電子記録債務の減少87百万円、未払消費税等の減少36百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して9百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の減少28百万円、繰延税金負債の増加21百万円であります。

当中間連結会計期間末の純資産は、70億68百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億35百万円の減少となりました。その主な要因は、自己株式の増加1億27百万円、為替換算調整勘定の減少98百万円、利益剰余金の増加64百万円、その他有価証券評価差額金の増加29百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は17億20百万円と前連結会計年度末と比較して6億61百万円の減少となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前中間純利益が2億34百万円、減価償却費1億39百万円、退職給付に係る負債の増加36百万円、売上債権の増加3億24百万円、棚卸資産の減少69百万円、仕入債務の減少1億74百万円などにより、当中間連結会計期間における資金の減少は2億7百万円となり、前中間連結会計期間と比較して3億48百万円の収入減少となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出66百万円、保険積立金の積立による支出6百万円などにより、当中間連結会計期間における投資活動による資金の支出は72百万円となり、前中間連結会計期間と比較して19百万円の支出増加となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

短期借入金の減少額1億35百万円、長期借入れによる収入1億円、長期借入金の返済による支出1億11百万円、自己株式の取得による支出1億27百万円、配当金の支払額78百万円などにより、当中間連結会計期間における財務活動による資金の支出は3億52百万円となり、前中間連結会計期間と比較して2億30百万円の支出増加となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期の連結業績予想については、2025年5月12日に公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,382,204	1,720,929
受取手形及び売掛金	1,579,507	1,873,825
商品及び製品	789,318	738,274
仕掛品	139,248	131,829
原材料及び貯蔵品	805,819	735,695
未収入金	72,494	108,915
その他	45,371	66,780
流動資産合計	5,813,964	5,376,250
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	806,927	771,911
土地	1,842,844	1,842,844
その他(純額)	481,794	426,976
有形固定資産合計	3,131,567	3,041,732
無形固定資産		
土地使用権	223,027	197,718
その他	23,418	17,643
無形固定資産合計	246,446	215,362
投資その他の資産		
繰延税金資産	20,073	24,282
その他	639,507	687,653
投資その他の資産合計	659,580	711,936
固定資産合計	4,037,594	3,969,032
資産合計	9,851,558	9,345,282
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	407,051	264,738
電子記録債務	218,670	130,940
短期借入金	239,000	104,000
1年内返済予定の長期借入金	205,044	222,190
未払法人税等	47,614	97,904
賞与引当金	112,330	107,735
役員賞与引当金	10,500	—
その他	242,188	193,168
流動負債合計	1,482,400	1,120,677
固定負債		
長期借入金	679,389	650,807
繰延税金負債	57,638	78,856
再評価に係る繰延税金負債	289,614	289,614
役員退職慰労引当金	51,260	55,560
退職給付に係る負債	86,808	80,741
その他	423	192
固定負債合計	1,165,134	1,155,772
負債合計	2,647,534	2,276,449

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,271,253	1,271,253
利益剰余金	3,911,855	3,977,437
自己株式	△231,880	△359,387
株主資本合計	6,192,928	6,131,003
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,876	70,195
土地再評価差額金	467,496	467,496
為替換算調整勘定	399,193	301,092
退職給付に係る調整累計額	103,529	99,044
その他の包括利益累計額合計	1,011,095	937,828
純資産合計	7,204,023	7,068,832
負債純資産合計	9,851,558	9,345,282

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	4,443,031	4,590,076
売上原価	3,567,209	3,504,701
売上総利益	875,821	1,085,374
販売費及び一般管理費	789,177	842,775
営業利益	86,644	242,599
営業外収益		
受取利息	161	193
受取配当金	1,124	1,279
受取賃貸料	—	2,231
保険解約返戻金	7,555	—
その他	5,900	5,389
営業外収益合計	14,741	9,094
営業外費用		
支払利息	2,900	4,029
為替差損	39,082	11,852
その他	1,253	1,353
営業外費用合計	43,235	17,234
経常利益	58,149	234,458
特別利益		
固定資産売却益	—	299
特別利益合計	—	299
特別損失		
固定資産除売却損	736	0
特別損失合計	736	0
税金等調整前中間純利益	57,413	234,758
法人税、住民税及び事業税	12,269	85,309
法人税等調整額	10,419	5,260
法人税等合計	22,689	90,569
中間純利益	34,723	144,189
親会社株主に帰属する中間純利益	34,723	144,189

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	34,723	144,189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,406	29,319
為替換算調整勘定	140,081	△98,101
退職給付に係る調整額	△3,997	△4,484
その他の包括利益合計	132,677	△73,266
中間包括利益	167,401	70,922
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	167,401	70,922

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	57,413	234,758
減価償却費	164,271	139,282
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,574	△3,031
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,350	4,300
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,000	△10,500
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,096	36,426
受取利息及び受取配当金	△1,285	△1,473
支払利息	2,900	4,029
為替差損益(△は益)	7,380	△535
有形固定資産除売却損益(△は益)	736	△299
売上債権の増減額(△は増加)	44,369	△324,301
棚卸資産の増減額(△は増加)	276,277	69,171
仕入債務の増減額(△は減少)	△324,071	△174,170
その他の資産・負債の増減額	△48,943	△143,298
小計	176,919	△169,642
利息及び配当金の受取額	2,078	2,211
利息の支払額	△2,896	△4,063
法人税等の支払額	△34,733	△35,569
営業活動によるキャッシュ・フロー	141,368	△207,064
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△68,865	△66,284
有形固定資産の売却による収入	6,543	2,764
無形固定資産の取得による支出	△3,580	—
投資有価証券の取得による支出	△976	△1,016
保険積立金の積立による支出	△12,703	△6,644
保険積立金の解約による収入	26,986	—
その他	△254	△965
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,850	△72,146
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△15,000	△135,000
長期借入れによる収入	100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△109,805	△111,436
自己株式の取得による支出	△30,597	△127,703
配当金の支払額	△66,880	△78,556
財務活動によるキャッシュ・フロー	△122,282	△352,696
現金及び現金同等物に係る換算差額	36,015	△29,366
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,251	△661,274
現金及び現金同等物の期首残高	1,696,064	2,382,204
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,698,315	1,720,929

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,962,571	1,480,460	4,443,031
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,962,571	1,480,460	4,443,031
セグメント利益又は損失(△)	108,002	△21,358	86,644

(注) セグメント利益又は損失(△)の金額の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,970,690	1,619,386	4,590,076
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,970,690	1,619,386	4,590,076
セグメント利益	229,403	13,196	242,599

(注) セグメント利益の金額の合計額は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。